

青森県立五所川原工業高等学校同窓会

第52回同窓会入会式

平成29年2月28日、本校第一体育館において第52回同窓会入会式が行われ、新たに139名が同窓生となりました。入会式には、本部役員4名が参加されました。

山口会長（M3）が都合により参加できなかったため、前会長の阿部顧問（M1）より式辞を頂きました。「今回139名を迎えて12,488名の同窓生となりました。大きな年輪を重ね、同窓会の木も大きくなりました。同窓会の輪が広がっていくことは、五所川原工業高等学校の歴史であります。社会に出て行く皆さんに“名山、名士を出す、”という言葉を送りたいと思います。名山のもとで生きる人間は良い素質を持っているので頑張りなさいということです。今日は岩木山が春の日差しを浴びて、そびえ立っています。そのような環境の中でいろんなことの育みを積み重ねてきたのだらうと思います。前途に幸が多いことを祈願してお祝いの言葉とします。」と述べられました。

三上校長先生からは、「歴史と伝統を誇る同窓会入会、おめでとうございます。リオデジャネイロオリンピック出場の福士加代子選手、レストラン山崎のシェフ山崎隆氏も機械科の卒業生であり、優れた人材が卒業しています。誇りと自覚を持って“無限の可能、”の精神で人生を歩んでほしいと思います。」と祝辞を述べられました。

記念品贈呈では、卒業証書用ファイルの目録を鈴木副会長（M14）より生徒代表の山中貴登君（電気科）へ渡されました。入会の言葉では、前田綜君（機械科）が「本日は、盛大な同窓会入会式を開催していただきありがとうございます。阿部顧問、三上校長先生から温かい言葉を頂き感謝申し上げます。先輩のご指導を受けて工業界の発展のために貢献します。」と入会の言葉を述べました。

翌日3月1日、卒業証書授与式が快晴の天候のもとで挙行政され、52回生は無限の可能を目指して社会へと旅立ちました。

1 期 日 平成29年2月28日（火） 11時30分～

2 場 所 本校第一体育館

3 参加者 本部役員：阿部 廣悦 顧問（M1）
鈴木 潤 副会長（M14）
小野 一志 副会長（M14）
一戸 祐治 副会長（E20）

4 次 第

1 開会の言葉 一戸 祐治 副会長
2 会長式辞 阿部 廣悦 顧問
3 学校長祝辞 三上 浩 校長
4 記念品贈呈 鈴木 潤 副会長
生徒代表 山中 貴登（電気科）
5 入会の言葉 生徒代表 前田 綜（機械科）
6 閉会の言葉 小野 一志 副会長

